

創造

JA いけだ
CREATION

今月号の表紙写真は、3月1日（木）に農協大会議室で開催された、「第29回 JA 十勝池田町 青年部 通常総会」の集合写真です。詳しくは9ページをご覧ください。

第29回 JA 十勝池田町 青年部 通常総会



CONTENTS

- ※ 総会特集
- ※ 第42回 海外農業視察研修
- ※ 21NEWS アラカルト
- ※ 人事異動
- ※ シリーズ 協同組合と報徳
- ※ 管理課より

- ※ 金融共済課より
- ※ 畜産部通信
- ※ 未来人
- ※ 今月の1枚
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2018.

4
APRIL

No.100

総会特集

2月上旬から3月下旬にわたり、当農協関連団体の定期総会及び全体会議が終了致しました。

関連団体は農産部関係が5生産組合と7部会、畜産部関係が2生産組合2部会1振興会と、青年部、女性部関係、農協友の会、年金友の会、ボランティアグループ「はこべの会」、もぎたて部会で、紙面の都合上、代表者名のみ掲載させて頂きます。(敬称略)

平成30年度各生産組合・部会及び各外郭団体代表者名

農産部関係

花卉生産組合 組合長 石川 眞 滋 ^新	玉ねぎ部会 部会長 原 〇 直 之 ^新
もち米生産組合 組合長 堀 井 浩 明	ゆり根部会 部会長 窪 田 満 穂
採種圃生産組合 組合長 糊 澤 達 也 ^新	アスパラ部会 部会長 穂 田 正 也
食用馬鈴薯生産組合 組合長 坂 東 敦	南瓜部会 部会長 石 澤 祐 介 ^新
そ菜生産組合 組合長 窪 田 満 穂 ^新	ヤーコン部会 部会長 村 中 善 一 郎
ネバリストー部会 部会長 中 西 洋 一 ^新	にんにく部会 部会長 守 内 薫

畜産部関係

肉牛生産組合 組合長 野 尻 修 二 ^新	黒牛部会 部会長 宮 前 裕 治
和牛生産組合 組合長 宮 前 裕 治	酪農振興会 会 長 小 野 田 隆 彦 ^新
あか牛部会 部会長 神 谷 雅 之	

外郭団体

青年部 部 長 塚 谷 昌 輝 ^新	健康サークル 会 長 石 田 あ ゆ 美
女性部 部 長 林 真 弓	手芸サークル 会 長 柏 木 若 恵 ^新
こだま会 会 長 河 口 千 鶴 子 ^新	農協友の会 会 長 宮 前 松 春
フレッシュミズ 会 長 吉 地 知 見 ^新	年金友の会 会 長 神 谷 充 雄
食品加工サークル 会 長 甘 利 喜 代 美 ^新	ボランティアグループ 「はこべの会」 会 長 神 森 悦 子
習字サークル 会 長 吉 地 知 見	もぎたて部会 会 長 村 瀬 と み 子 ^新

青年部長挨拶



部長

塚谷昌輝(新)

この度、第29回青年部通常総会におきまして部長に選任されました。このような大役を仰せつかり大変光栄な事であるのと同時に、私自身役員を務めてま

だ2年目と経験が浅く不安もございいますが、身を引き締め直しまして、役員や部員の皆様の協力を得ながら充実した活動を行えるよう精一杯取り組んで参ります。

親子参加型の食育事業では、子供達に作物を育てる大変さ、食べる喜びなどを分かってもらえよう今年度も継続して取り組んで参ります。近年日々変化をみせる農業情勢ですが、柔軟に対応出来る力を身に付けていくため、各研修会への参加・開催を行って参ります。又、組合

長・農協職員との懇談会、交流会という場を大切にし、今まで同様、農業祭への参加など農協事業にも積極的に取り組みたいと考えています。

今年度は青年部発足30年の節目ということもあり、30周年記念事業委員会を中心に、部員の皆様、OBの皆様の協力頂きながら記念誌の発行まで進めて参ります。

最後になりますが、日頃より部員の事業への積極的参加はもとより、御家族・農協・各関係機関の皆様のご理解・ご協力により青年部活動が続けられている事に感謝を申し上げます。ご僭越ながら、今年度もより密接なご指導・ご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

女性部長挨拶



部長

林 真弓(再)

第29回通常総会も無事終了する事が出来ました。又今年度も引き続き、部長を仰せつかり新支部長の皆さんと副部長と事務局にお力をお借りし、精一杯努めていきたいと思っております。

昨年、部長になり、歴代の部長さんの御苦労などつくづく感じました。しかし貴重な体験又、十勝の各単組の部長さんとの出会いなど私の大きな財産となりました。

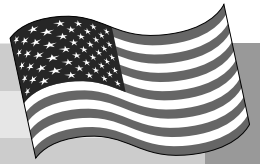
今年度は30年の節目という事もあり、記念誌作成に昨年より取り組み始めました。何分初めての事ですので、実行委員の皆さんに助けて頂きながら、なんとか発行まで進めていきたいと思います。

例年行なわれている交流会、

研修旅行、講習会など趣向を凝らし皆さんに楽しんで頂ける様考えていきたいと思います。又、農協との懇談会も、女性ならではの意見を届けられればと思っていますので、部員皆さんにもより多くの出席をお願いしたいと思います。

女性部は、年々部員数が減ってきていますが、私達に何か出来る事はないか考えていかなければいけないと思っています。

最後になりましたが、部員の皆様の各種行事への御参加はもとよりご家族の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、農協・各種関係機関の御指導・ご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



平成29年度 十勝地区農協青年部協議会

第42回 海外農業視察研修（アメリカ）

千代田 多田 将平（27）

はじめに

この度、2月7日から16日の10日間、アメリカ合衆国西海岸へ農業視察研修に参加させて頂きました。管内6農協から9名の参加で

した。個性豊かなメンバーと視察研修に行き、たくさん勉強と貴重な体験ができたことは一生の思い出です。
簡単ではございますが、視察研修についての報告をさせて頂きま

エルセントロ

ファームビューロ

最初の研修先はファームビューロという農民組合です。現在500戸の農家と2000の関連組織が属している農業保護進行組織です。主に農家を助けるような仕事、特にこの地帯は水不足に悩んでいるということ、水路の管理などを行なっているとのことでした。コロラド川が水源となっており2500kmもの水路が張り巡らされて



ファームビューロにて 講習会の様子

いるそうです。農家が水の欲しい日にちを前もって連絡すると、水路に水を流すシステムになっています。

研修先ではエルセントロの農業の概要も教えてくれました。1戸

あたりの平均耕作面積は約500ha。約100種の農作物を作付しているそうです。乾草（スーダン、クレイングラス等）、アルファルファの種、ビート（カリフォルニア州では唯一）、パスタ用の小麦等。中でも畜産業が盛んな地域で33万7千頭の肉牛が飼育されており、年間約4000億円の売上があるそうです。乾草の輸出も行っており、最大の輸出先は日本だということも教えてくれました。

エルトロランド&キャトル

2つ目の研修先はエルトロランド&キャトルという肥育牧場です。3つの牧場があり、約3万頭の肥育牛を飼育しているとのことでした。生後約4カ月齢、約115kgのホルスタイン去勢牛を導入し、16カ月間飼育したのち20カ月齢

回サンゼルス
エンゼルススタジアム



エルトロランド&キャトルにて
のびのびノンスストレスで暮らす牛たち



(約550kg)で出荷するとのこと。毎日の餌やりは1日2回。1回目の餌やりは午前4時30分から1日給与量の40%を与え、2回目の餌やりは午前8時30分から残りの60%を給与し、午前中には仕事をほとんど終えるようにしているそうです。この牧場では飼料工場も所有しており、牛に食べさせる餌は全て自家工場で作合しています。ちなみに飼料工場の建設費は4億5000万円だそうです。

この牧場で印象的だったのは、餌の配合比率や牛への餌の給与量

を全てコンピュータによって管理しているということ。頭数が多いにもかかわらず管理されているという印象をうけました。日本にはない成長ホルモンを使った肥育も行なっているとのことでしたが、アメリカも今は健康志向のようでホルモン剤を使わないナチュラルビーフが好まれるとのことでした。

レイクサイド

オーガニックガーデン

3つ目の研修先はレイクサイドオーガニックガーデンという有機野菜農家です。約480haの耕作面積で48種の作物を作付しているとのことでした。有機野菜を主に生産している農家で、従業員は10〜25名ほど。農繁期になると季節労働者を雇い、その数は何百人となるそうです。主要作物はレタス、ケール、ブロッコリー、カリフラワー、にんじんなどを中心とした野菜だそうです。夏の気温は40度を超え、年間の降雨量は約7センチほど。そのため冬が農繁期になるそうです。

研修に行ったときはちょうどレタスの収穫を行っていました。

レイクサイドオーガニックガーデンにて
スプリンクラー散水の様子



この農場は先ほど紹介したファームビューロに所属しているとのことでした。畑の水管理は播種後にスプリンクラーで散水し、発芽後には水路から畝間にチューブによる点滴灌水を行なっているそうです。その後は作物の成長に合わせて定期的にスプリンクラー散水を行なっていると教えてくれました。水不足によってあまり悩むことがない私たちには珍しい光景でした。病原菌や雑草対策のために夏の間に6週間、畑にビニールをかけて対処しているとのことでした。有機

栽培のため科学肥料や科学農薬を使わないので、畑と作物の管理が大変だそうです。実際に畑に入らせてもらいましたが、砕土は少し粗めで土が固めな印象をうけました。これで野菜が作れるのかと驚きました。

ベীগースファイルド

デイルーフアーム

4つ目の研修先はデイルーフアームという搾乳農家です。総飼育数約8000頭というかなり大規模な搾乳農家。搾乳頭数は約4000頭とのことでした。1回で100頭の搾乳を行うパラレルパーラーで1日1頭当たり3回の搾乳を行うそうです。1日あたり約150tのミルクを搾り、その量はトラック6台分にもなるそうです。

この牧場ではRFIDというアソナ入の耳標を牛に取り付けており、乳量はもちろん予防接種ワクチンの日程や人工授精の日にもまでも1頭1頭管理しているとのことでした。コンピュータに打ち込む作業は大変だが、このおかげで成績がいいとのことでした。ゲ

デイリーファームにて
大きな牛舎が何棟も立ち並んでいました



ノムにも力を入れており、メスは生まれた日に耳裏の皮膚を少し削ってゲノムを採取。高乳量の期待できるメスは保留し、乳量の期待できないメスは肥育牛になるようです。コンピュータやゲノムを駆使しながら営農していくという点はこれから日本の農業、酪農、畜産も見習っていかなければならないと思いました。

敷地内にはソーラーパネルが設置されており、牧場の電力は自家で賄えるということでした。大量にでる糞尿を利用したメタンガスによる発電施設も完成していて、

視察日翌日から始動することでした。これだけの頭数がいても、乳房炎を患っている牛は10頭しかなく、全体の平均分娩間隔日数は約390日。この牧場の管理能力の高さに驚きました。

ツラレ

世界農業機械展

5つ目の研修先はツラレで毎年開催される世界農業機械展です。ツラレはカリフォルニア州中部の農業が盛んなフレノスから南にある小都市です。出展者約1600社、来場者数約10万人でカリフォルニア州最大の農家向け農業機械展示会です。

各メーカーからは最新製品の展示やデモンストレーションが行われ、ガーデン用品から、超大型トラクターまで展示されており、1日では見切れないほどの展示品がありました。畑作はもちろん、酪農、畜産も盛んな地区なのでスタンションやフリーストールバーン、搾乳ロボットなどを作成している会社も数多く見受けられました。トラクターは超大型の物から果樹



世界農業機械展にて 600馬力の超大型トラクター

用の物まで幅広く展示されていました。作業機はというと、私たちが使用しているサイズはほぼ無くなり大きいものしか展示されているませんでした。畑の土を大事にする日本の農業とはかけ離れていると正直思いました。

ロサンゼルス

サントモニカ

ファーマーズマーケット

6つ目の研修先はサントモニカファーマーズマーケットです。ロ

サンゼルス周辺のサントモニカで開かれる人気のファーマーズマーケットで、毎週水曜日に開催されているそうです。このファーマーズマーケットの売りは有機栽培の野菜や果物で、無農薬栽培の商品も出品されていますが、有機栽培の物の方が人気とのことでした。ここで野菜や果物を買うために200km以上も離れた街から来る人もいます。

カリフォルニア州認定のマーケットでは野菜、果物、ジャムやジュースが販売されていました。出店す

ファーマーズマーケットにて
有機栽培のオレンジ



ブリストルファームにて
色ごとに綺麗に陳列された野菜



ブリストルファーム

最後の研修先はブリストルファーム

るにはカリフォルニア州からの認定書を取得しなければならなく、出店した際には売上高の4・5%を州に払わなければならないようです。出店されていた農家の果物などを試食させてもらいましたが、どれも新鮮で味が濃く大変美味しかったです。中小規模の農家が多く、中には日系の農家もありました。マーケットでは子供を対象とした食育活動も行われていました。

ムという高級スーパーです。ロサンゼルスに本部を持つ高級スーパー。高級であるが故、客層が限定され、店舗数が限られているそうです。通常スーパーの生鮮部門合計売上は店舗総売上の50%ほどだそうです。同店は店舗総売上の65%を生鮮部門で売上げています。高級生鮮に力をいれてそれを目的に来る高所得者顧客が多いことがわかります。

店舗内に入ってみると全ての商品が綺麗に陳列されており、特に野菜の陳列は見事でした。カラーコーディネートが素晴らしく、見やすく、買いやすい陳列がされていました。日本では見たことの無い魅せる陳列だと思いました。200種類ほどの商品を揃えているが、ほとんどが自国産ということでした。高級スーパーでも地産地消をしつかり心がけていることに驚きました。

ラスベガス

グランドキャニオン

研修4日目には自主研修でグランドキャニオンを訪れました。眺

グランドキャニオン



める景色は圧巻で、大自然の力強さを感じました。

最後に

今回アメリカ西海岸へ農業視察研修に行き、規模の大きさに圧倒されたというのが率直な感想です。畑作、野菜の面では水不足に悩んでいるのが印象的でした。水路を何kmも張り巡らし対処していること、スプリングラーや灌水用チューブで畑に水を供給していることが印象的でした。私たちが普段悩まないところが問題点となっているということを初めて知ることができました。

酪農、畜産の面では日本より進

んだ技術の進歩に驚きました。牛を個体ごとにコンピュータで管理する技術、ゲノムの活用などはこれから日本でも取り入れていくべきことだろうと考えさせられました。

たくさんの物を見てたくさんの方を聞きました。日本は日本に合った農業をもっと研究していくべきだと思いました。食事ひとつとっても日本の食事の方が遥かに美味いと感じたり、文化の違いで暮らしづらと思うことも多々ありました。食の安心・安全・美味しさ・品質、これはアメリカよりも日本の方が勝っている個人的ですが感じました。日本の農業は世界に誇れる農業だと私は思います。百聞は一見にしかずです。来年度以降も青年部員が年代問わず、この研修に参加するべきと感じました。

最後になりますが、今回の研修にあたってたくさんの方々にお世話になったことを感謝致します。本当にありがとうございました。

交流会の様子



農 産 課

株式会社 虎屋 来所 ～福白金時生産者と交流～

3月5日（月）に、福白金時契約栽培の取引先である㈱虎屋様が来所され、当JAの福白金時生産者との交流会を開催致しました。今回の交流会で11回

目ともなり、取引先との良好な関係を築くため続けております。

㈱虎屋様からは、テレビで福白金時を使用した「モナカ」が紹介された事も相まって好調な売れ行きであり、池田町産の福白金時に対する期待が益々高まっているとお言葉を頂きました。

栽培研修会では、㈱バイオテック様より平成29年産福白金時の生産概況について説明がありました。平成29年産は着莢数と百粒重が平年を上回り、登熟期間が長く稼げたため、製品歩留まりが高くなりました。また、煮えむら率が低く製品加工適正も高いと品質についても良い評価を頂きました。

交流会では、生産者と取引先が意見交換を出来る良い機会となりました。また、産地として安定供給に向け、取引先と生産者が気持ちを一つにして取り組んでいかなければならないと、参加者一同身の引き締まる交流会となりました。

（記事・農産課 松村 暁）

畜 産 課

冬期講座第2弾を開催

2月28日（水）農協大会議室にて冬期講座第2弾を開催致しました。講師に㈱神協産業畜産技術アドバイザー獣医師 五位塚勝利氏をお招きし、「肥育農家が好む子牛の育て方」～鹿児島県の畜産診療現場から～と題し、講演して頂きました。

講演では、「丈夫な子牛を生むには、分娩前の母牛に対しての増餌が重要となり、アミノ酸とバイパスタンパクの摂取が有効的である。」と話されていました。

参加者からは、「増餌をすることで子牛が大きくなり難産になるのでは？」との質問がでしたが、「アミノ酸とバイパスタンパクにより、筋力の発達した子宮になることで分娩事故は大きく減る。」とデータを示しながら解説して頂きました。

また、子牛の飼養管理についてはどの時期にどれくらいの栄養が必要なのか？発育生理理論に基づきながら解説して頂きました。

講演終了後には、若手生産者らが講師の元へ積極的に質問に行くなど、活発な講演会となりました。

（記事・営農課 杉山淳史）



㈱神協産業 畜産技術アドバイザー
獣医師 五位塚勝利 氏

総会の様子 市川 十勝池田町 青年部 通常総会



青 年 部

第29回 青年部 通常総会を開催

3月1日（木）に農協本所大会議室にて、第29回通常総会を行いました。参加人数は全部員55名中、本人出席50名、委任状3名、欠席2名でした。今

年度も部員の高い出席率のもと、事業報告、収支決算報告、役員改選などを行いました。また、青年部広報誌「ASHITA」を配布しました。役員改選では、部長の甘利充氏（豊田地区）が退任し、新部長として塚谷昌輝氏（昭栄地区）が就任しました。今年は1名の退部者、7名の卒業者がおりましたが、新入部員2名、前年度途中入部者2名が加入し、総勢49名となりました。

総会終了後には、全国和牛能力共進会（多田隆弥氏）、積立研修（香港、マカオへ研修・11名参加）、十勝地区農青協海外視察研修（アメリカへ研修・多田将平氏）の報告会も行い、知識の共有もできました。

総会後行われる懇親会は、お昼過ぎからの大雪に見舞われ、次の日へ延期されるという非常に珍しい経験をし、翌日の味の香味屋でほとんどの部員が参加されて懇親会が行われ、新入部員の自己紹介、退部者への今までお世話になった感謝と苦労をねぎらい、とても楽しい宴となりました。

（記事・青年部員 市川浩吉）

青 年 部

第68回 十勝地区農協 青年部協議会定期総会

3月12日（月）、農協連ビルにて十勝地区農青協定期総会が行われ、池田から4名が出席しました。総会の前には学習会として農村ホームステイ事業についてのパネルディスカッションが行われました。パネラーとして、受け入れをしている芽室町の黒田さん、本別町の本寺さん、3年前にホームステイを体験したのがきっかけで帯広畜産大学に在籍している大阪出身の米田さんにお話をいただきました。

定期総会では29年度の事業報告や30年度の事業計画、予算案の審議をして、役員改選も行われました。新会長に寺島さん（中札内）が就任され、再任4名、新任5名の体制となりました。今年の年間テーマは、農業の魅力や大切さをアピールする交流活動、SNS等での情報発信、農協・農政活動への参画等盟友の結束力を高めていきたいという想いから「紡ぐ～想いを結んで歩み出そう～」に決まりました。最後にはガンバロー三唱で閉会しました。

私自身、初めて十勝総会に出席させていただきましたが他の町村では自分の同級生が青年部長になっていたり、とても情熱的な農業者がいたりして、とてもいい刺激をうけました。

（記事・青年部書記長 武田大治）



総会の様子

人事異動

平成30年3月1日付

()内は前職

【異 動】

● 管理部長兼内部監査室長（管理部長） 花 本 敦

平成30年4月9日付

【異 動】

● 営農部営農課調査役（営農部長） 竜 川 正 之

● 金融部長兼共済課長（金融部長） 折 笠 大 輔

● 営農部長（営農部次長） 新 沼 二 郎

● 購買部給油課調査役（購買部給油課長） 下 村 毅 司

● 農産部農産課指導課長（金融部共済課長） 三 好 清 司

● 農産部農産課販売課長（農産部農産課長） 秋 野 健 太

● 購買部給油課長（営農部営農課） 芳 賀 正 明

● 購買部生産資材課（金融部金融共済課） 山久保 栄 治

● 金融部金融共済課（購買部生産資材課） 緑 川 強

● 農産部農産課（金融部金融共済課） 赤 石 なつみ

● 金融部金融共済課（金融部池田支所） 坂 東 里 奈

● 金融部池田支所（金融部金融共済課） 山 岸 萌

【新採用】

● 営農部次長兼課長 佐 藤 正 浩

● 畜産部畜産課 並 川 幹 広

● 金融部金融共済課 土 井 希 晃

● 農産部農産課 葛 西 蓮

● 購買部生活課 佐 藤 雄 大

● 金融部金融共済課 吉 岡 瞳

● 管理部管理課 土 本 愛 佳

※新採用職員は試用期間終了後、正式配属します。

シリーズ

協同組合と報徳

No.43

奪うに益なく

譲るに益あり

身ぢかなたとえを引けば、この湯ぶねの湯のようなものだ。これを手で自分の方へかき寄せれば、湯はこっちの方へ来るようだけれども、みんな向こうの方へ流れ帰ってしまう。

これを向こうの方へ押ししてみれば、湯は向こうの方へ行くようだけれども、やはりこっちの方へ流れて帰る。これが天理なのだ。

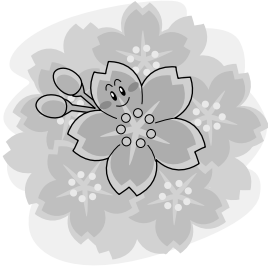
…人間の手は、自分の方へ向いて、自分のために便利にもできているが、また向こうの方へも向いて、向こうへ押せるようにもできている。これが人道の元なのだ。

鳥獣の手はこれと違って、ただ自分の方へ向いて、自分に便利なようにしかできていない。だからして、

人と生れたからには、他人のために押す道がある。

それを、わが身の方に手を向けて、自分のために取ることはかり一生懸命で、先の方に手を向けて他人のために押すことを忘れていたのでは、人であって人ではない。つまり鳥獣と同じことだ。なんと恥ずかしいことではないか。恥ずかしいばかりでなく、天理にたがうものだからついには滅亡する。

だから私は常々、奪うに益なく譲るに益あり、譲に益あり奪うに益なし、これが天理なのだと教えている。
(北海道報徳情報報徳生活読本より)



管理課より

JAに出資されている組合員の皆様へ 大切なお知らせ

当JA組合員の方が、資格を喪失（変更）した場合には速やかに各種届を提出していただく事となっております。下記の事項が発生した場合には、変更の内容を届け出て頂くことが必要となりますので、届出をされる様お願い致します。

*** 組合員の氏名・住所・組合員資格等について変更が生じた場合
（氏名・住所・組合員資格等変更届）**

*** 町外転出や死亡等が生じた場合（脱退届、相続による持分譲渡承認願）**

尚、不明な点等がありましたら、本所管理課までお問い合わせください。

金融共済課より

お子さまの進学による引っ越し、所属している団体の役員改選などお忙しい日々を送られていると思います。新年度を迎え、団体口座の代表者変更や住所変更の手続きについてお知らせいたします。

代表者変更・住所変更について

団体口座の代表者変更

◎ 手続きに必要なもの

- ①代表者などが変更になったことがわかる書類（総会資料・役員改選資料・議事録など）
- ②新代表者のご本人様を確認できる書類（運転免許証・健康保険証など）
- ③新取引担当者（会計など）のご本人様を確認できる書類（運転免許証・健康保険証など）
- ④変更となるすべての通帳・証書
- ⑤お届け印（印鑑が変更となる場合は、新印鑑もお持ちください）

◎ 手続きについて

- ・「届出事項変更届」と「印鑑届」に必要事項をご記入いただきます。
- ・通帳の表紙には「団体口座名」＋「代表者名」を印字させていただくため、再発行いたします。

住 所 変 更

◎ 手続きに必要なもの

- ①新しいご住所が記載されているご本人様を確認できる書類（運転免許証・健康保険証・住民票など）
- ②通帳または証書
- ③通帳または証書のお届け印（ご印鑑も変更される場合は変更後の新印鑑）

◎ 手続きについて

- ・「届出事項変更届」と「印鑑届」に必要事項をご記入いただきます。

※ご不明な点がございましたら、お気軽に金融共済課、池田支所までお問い合わせください。

金融共済課より

JA共済

～トラクターの安全運用のために、安全装備・日常点検と…～

JAの自動車共済

毎年多くの農作業事故が発生しています。

特にトラクターによる事故はその被害が大きく、受傷した人はもとより農家経営全体にも重大な影響を及ぼします。

トラクターの使用にあたっては日常の点検・整備を行い、事故を防ぎましょう。また、どんなに気をつけていても発生してしまうのが事故です。事故に遭ってしまったときのためにJAの自動車共済に加入しましょう。

発生している事故の事例

事例 1 ご家族がトラクターの作業機に巻き込まれてケガをしました。



事例 2 田舎への昇降路で横転。下敷きになってしまった。



事例 3 農道で追越をしようとした後続車に追突されてしまった。



おすすめプラン

トラクターの運行中の事故により他人を死傷させてしまったとき、他人の車や物を壊してしまったときの保障。ご契約のトラクターに搭乗中の方（運転者を含む）への保障があり、ご安心いただけます。

共済掛金
(一時払)

新規
24,030円

1年間無事故の場合
継続契約の掛金
16,820円※

10年間無事故の場合
継続契約の掛金
11,530円※

※現在の掛金率で試算した場合。

● 契約内容 (自動車共済：共済期間 12 か月 自動継続割引あり 事故有係数適用期間：0 年)

等級：6D 等級

人身傷害保障条項：5,000 万円

傷害定額給付条項：死亡 1,000 万円
治療共済金：倍額型

対人賠償：無制限

対物賠償：無制限 (免責 0 万円・対物超過修理費用保障付)

(注) 自動継続特約を付加するなどの所定の条件を満たす場合、共済掛金が 2% 割引されます。

※上記掛金は平成 30 年 4 月時点の共済掛金です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書 (契約概要)」を必ずご覧ください。

また、ご契約の際には、「重要事項説明書 (注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

※複数のトラクターをお持ちの場合は、全てのトラクターにご加入ください。

JA十勝池田町 本所・支所

TEL (015) 572-3131・3132

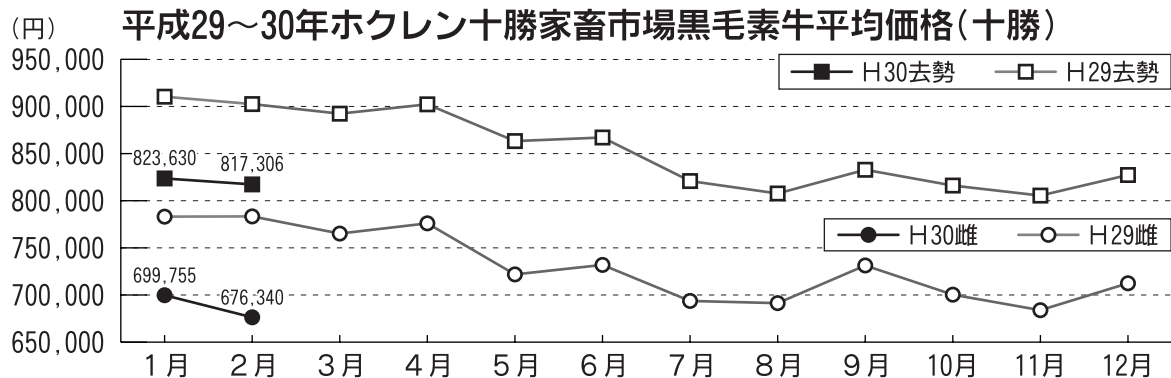


【18019990010】



畜産部通信

畜産部
畜産課



2月黒毛素牛出荷区分別成績

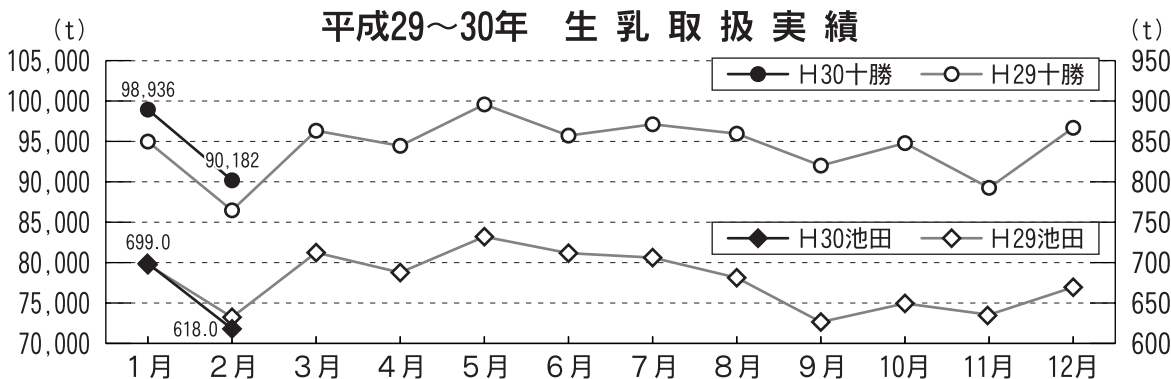
【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	707	817,306	
	マニュアル参加牛	450	833,811	63.6
	マニュアル認定牛	64	942,705	14.2
	池田和牛素牛	59	826,474	
	池田マニュアル参加牛	56	818,679	94.9
	池田マニュアル認定牛	7	967,371	12.5
雌	和牛素牛	468	676,340	
	マニュアル参加牛	313	670,386	66.9
	マニュアル認定牛	19	805,339	6.1
	池田和牛素牛	37	662,580	
	池田マニュアル参加牛	34	665,280	91.9
	池田マニュアル認定牛	2	824,580	5.9

2月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
10日	黒毛去勢	A-5	2,357
		A-4	2,164
		A-3	1,975
	黒毛メス	A-5	2,310
		A-4	2,154
		A-3	1,890
	F1去勢	B-3	1,185
		B-2	1,080
	F1メス	B-3	1,325
		B-2	1,050



2月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	440	540,037
6日	乳牛初妊	499	975,822
	乳牛経産	69	493,732
21日	乳牛初妊	515	1,063,230
	乳牛経産	83	456,684

2月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	138,841	+17,917
F1オス初生	268,187	+31,126
F1メス初生	164,563	+26,740
廃用牛	170,676	+9,700



清見地区

なが はら あき ひろ
永 原 昭 弘 さん
(34歳)



プロフィール

家族は妻・亜加根さん、長男・悟空くん、
次男・飛竜くんの4人家族。

父・明男さん、母・友子さん、兄・和敏さ
んと4人で畑作を営む。

「子供とはゲームをしながら友達感覚で一緒に遊んでいます。」と笑顔を見せる昭弘さん。将来的には、「自分が経験して楽しかったことを子供にも共感してもらって、楽しみを一緒に共有したい。」と話す。

池田高校を卒業後進学したのち一般企業に就職。3年前に転職を決意し、就農した。転職の理由を聞くと、「一度自分を見つめ直し、充実した人生を送るには？」と考えた結果。また様々なタイミングが重なったことも相まって、転職して就農するという選択肢を選びました。」と話す。

「子供とはゲームをしながら友達感覚で一緒に遊んでいます。」と話す。農作業は父・明男さん、母・友子さん、兄・和敏さんと4人で行っている。中でも「ゆり根」は昭弘さんが最も力を入れている作物の一つで、収穫して販売するまでに4、5年はかかるとのこと。大変ですがねとの問いには、「好きなこと



写真上が次男・飛竜くん、下が長男・悟空くん

理事会の動き

第 1 回

〈平成30年3月29日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の脱退について
- (2) 余裕金運用状況報告書並びに保有目的区分について
- (3) 共計品の精算について
- (4) 職員の人事発令について
- (5) 内部監査及び内部監査報告について
- (6) JA内部監査品質評価について
- (7) コンプライアンス事故報告及び改善策について
- (8) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (9) 組合員組織における独占禁止法に関する点検実施報告書について
- (10) 平成29年度年間経営定期点検実施報告書について
- (11) 固定資産の処分について
- (12) 「JAバンク基本方針」の変更について
- (13) 当組合における取引のリスク評価書の一部改正について
- (14) 平成30年度職員の採用者について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 組合員の出資金持分譲渡承認願いについて
- (3) 北海道農業公社貸付牛事業の実施と転貸について
- (4) 理事に対する資金の貸付について
- (5) 共済事業の共同実施に関する契約の再締結について
- (6) 定款の一部変更について
- (7) 信用事業規程の一部変更について
- (8) 資産自己査定の結果について
- (9) 決算監査結果の報告について
- (10) 第29回通常総会の招集及び付議すべき議案並びに総会参考資料について
- (11) 第29回通常総会の議決権行使書面の取扱について
- (12) 決算書類（平成29年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表）及び部門別損益計算書の承認について
- (13) 特別表彰、農畜産物高品質多収穫共励会表彰及び職員永年勤続表彰について
- (14) 中期農業振興計画及び農協経営計画の設定について
- (15) 道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- (16) 地区懇談会の開催について
- (17) 特定組合員の営農計画及び組勘限度の設定について

★ 協 議 案 ★

- (1) 平成30年度補助事業に対する利用料金料率の設定について

今月の1枚



食品加工サークルむぎ畑

今月の1枚は3月28日（水）に農技研で行われた、食品加工サークルむぎ畑の新製品試作品作りでの1枚です。

3つの試作品を作って、行程や作業時間などの確認作業を行いました。

焼肉のタレが新商品として出すことになりましたので、イベントで出品した際は是非皆様お買い求めください♪

3月30日からプロ野球セ・パ両リーグで同時開幕されました。開幕投手はチームを代表する投手が選ばれており、どのチームも初戦奪取を狙っておりますが、勝敗はつきもので、延長でもつれこんだ試合もあれば、開幕3戦3勝と無敗だった菅野投手も5失点を喫しての黒星となりました。北海道日本ハムファイターズも球団初の新外国人開幕投手となりましたが、初戦黒星を喫してしまいました。しかし、まだまだ始まったばかりですから、あと142試合、どのような戦いになるのか楽しみます。栗山監督の選手起用のしかたにも注目ですね。

農作業の方もこれから本格的にスタートになります。今年も昨年に引き続き良い年となるよう願っております。（豊原）

編

集

後

記